

国と県の支援策でご家庭の負担は一挙に軽減

授業料と入学金 半数のご家庭が無償に

未来を担う若者が学べる可能性を上げようと、国の高等学校等就学支援金制度と愛知県の私立高校授業料軽減補助制度が2020年度から大幅に拡充されています。授業料と入学金の支援額は約半数のご家庭で実質無償化、それ以上の年収でも手厚い支援が受けられます。私立高校という選択肢がより身近なものとなったのです。

愛知県の全日制私立高校の生徒に画期的な支援が実現したのは、国が就学支援金の補助対象を年収590万円世帯まで引き上げたのに合わせて、県が独自に年収720万円未満世帯まで対象を広げたからです。2021年度の補助額上限は、県内私立高校の平均授業料年額42万2400円（2020年度41万2800円）です。それ以前は世帯

年収350～720万円程度の世帯は、自己負担額が段階的に増える仕組みでしたから、一挙無償化の充実ぶりがご理解頂けるでしょう。

ただ、補助を受けるには所得基準の他に、生徒及び保護者等が愛知県在住であることなど条件が付いています。対象となるかどうかは、県庁のHPなどで確認しましょう。また、補助は必ずしもすべての学校に適用されるわけではないので、注意が必要です。新制度は在校生にも適用されますが、在校生の場合、新入生と異なる部分があるので、こちらもしっかり確認しておきましょう。

入学金も制度が拡充され、720万円未満の世帯に20万円、840万円未満の世帯に10万円を給付。さらに非課税世帯を対象とした奨学給付金制度も用意されています。

愛知県私立高等学校に通学する生徒のご家庭に対する支援策

■授業料軽減補助 [私立高校平均授業料 年額422,100円、月額35,175円]

保護者の参考世帯年収(夫婦・子ども二人の給与所得者)						※2020年4月入学生(私立高校全日制)に適用された内容です ※愛知県に住所を有しない場合は、国の就学支援金のみが支援されます。 ※申請については、入学された高校へお申し込みください。 入学された高校の授業料の金額が補助限度額となります。					
両親の一方が働いている場合 (配偶者控除あり)			両親共働きの場合 (両親の収入を同額と仮定)						国及び 愛知県の 補助額合計	保護者 実質負担額	対象となる 愛知県内の 世帯割合
子ども二人の組み合わせ											
高校生 中学生以下	高校生 高校生	大学生 高校生	高校生 中学生以下	高校生 高校生	大学生 高校生						
720万	760万	770万	810万	850万	860万	422,400円	0円	51.50%			
840万	890万	900万	950万	1000万	1010万	211,200円	210,900円	14.00%			
910万	950万	960万	1030万	1070万	1090万	118,800円	303,300円	7.00%			

※2020年4月入学生(私立高校全日制)に適用された内容です
 ※愛知県に住所を有しない場合は、国の就学支援金のみが支援されます。
 ※申請については、入学された高校へお申し込みください。
 入学された高校の授業料の金額が補助限度額となります。

■入学納付金補助 [私立高校平均入学納付金 201,564円]

保護者等の所得基準(参考年収:父母合算)

県入学納付金補助額と父母負担の年額

年収720万円未満程度

課税標準額×6%—市町村民税の調整
控除額(注)が212,700円未満の世帯

補助額 200,000円

保護者負担額 1,564円

年収840万円未満程度

課税標準額×6%—市町村民税の調整
控除額(注)が270,300円未満の世帯

補助額 100,000円

保護者負担額 101,564円

(注) 政令指定都市の場合、「課税標準額×6%—市町村民税の調整控除額×3/4」

※申請については、入学された高校へお申し込みください。入学された高校の授業料の金額が補助限度額となります。

〈解説〉両親が共働きで、中学生と高校生の子ども二人がいる家庭の場合、世帯年収が810万円までは422,400円(国及び愛知県の補助額の合計)の補助を受けることができ、保護者の負担は0円となります。愛知県ではおよそ半分超の世帯が上記の補助の対象となっており、手厚い支援で子どもたちの可能性を広げています。

※表はあくまで参考年収を表したものです。該当されない場合でも、まずは愛知県庁のHPを確認してみてください。

私立高校の授業料と入学金は公的支援が充実
 希望を実現できる時代に
 進路選びを妨げてきた
 私学の学費負担が一挙軽減

愛知県の私立高等学校の授業料軽減補助制度は、愛知県在住の方が対象になります。このほか、お住まいの市町村が独自に行なっている私立高校への支援制度もあります。詳しくは県またはお住まいの市町村までお問い合わせください。

発行:愛知県私学協会

愛知県私学協会事務局
 〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目11番13号
 名古屋ガーデンパレス4F
 TEL.052-957-1390 FAX.052-957-1380

令和2年4月から
私立高校授業料実質無償化^{※1}が実現
**愛知県の
授業料軽減補助金や
入学納付金補助がさらに充実!!**

※1 年収720万円未満の場合。世帯年収は標準世帯(夫婦、子ども2人)の参考年収



奨 学金の支給と貸付制度も

全国の私立高校学納金額生徒1人当たり額(年額)を見てみると、愛知県は平均を大きく下回り、私学教育を受けやすい環境にあることがわかります。更に愛知県では学納金負担を軽減するため「私立高等学校等奨学給付金の支給(生活保護世帯・(非課税世帯が対象))」、「私立高校生への奨学金の貸付」をそれぞれ行っています。また市町村独自の支援策もあります。詳しくはお住いの市町村にお問い合わせください。

このほか、私立小中学校等の入学者にも授業料軽減補助金制度(1人10万円)があります。

全国平均より低い愛知私学の学納金

私立高校(全日制)の学納金の生徒1人当たり額(年額)の比較

(令和2年度)

	30	40	50	60(万円)
全 国	授業料 433,991円		施設設備費等 151,715円	
	納付金585,706円		↑	
			この差 127,109円	
	納付金458,597円		↓	
愛知県	419,004円		39,593円	
			この差 40,103円	
			203,321円	

※令和2年度私立高等学校等授業料調査(文部科学省調査)による

■私立高等学校等奨学給付金

7月1日に在校し、保護者等が愛知県内に住んでいる生徒のうち、生活保護(生業扶助)受給世帯、又は県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算額が非課税世帯の場合、下記の金額を年1回支給。

課 程	生活保護 (生業扶助)世帯 基準額	非課税世帯(生活保護(生業扶助)世帯を除く)	
		基準額	15歳以上23歳未満の扶助されている 兄弟姉妹がいる場合の加算額
全日制 定時制	52,600円	129,600円	20,400円 (加算後150,000円)
通信制	52,600円	50,106円	—

※申請については、入学された高校へお申し込みください。

■私立高校生への奨学金の貸付

区 分	貸付額	所得基準
高等学校等 奨学金 (全・定・通)	自宅通学 月額30,000円 自宅外通学 月額35,000円 ※月額11,000円を選択することもできます。	父母等の市町村民税所得割額の課税総所得金額の 合計額から一定控除後の額が230万円以下の世帯 (参考年収:610万円程度以下)

※参考年収は、夫婦(配偶者控除有り)、子ども2人(うち高校生1人)世帯の場合の金額です。 ※区分()内は、対象となる課程名の略称です。

※実施団体/愛知県教育委員会 電話052-954-6785